

しらかし台中

自ら考え責任ある行動を



これがイチオシ

給食に利府梨のカレー

利府町には利府梨を使って作られたさまざまな特産品や給食があります。特産品の一つに「金の利府梨カレー」があります。中辛で、7種類のオリジナルスパイスとすりおろした利府梨を使っています。町ではとても人気で、実店舗では完売が続いています。他にも「梨ジュース」「利府梨ゼリー」などがあります。他には町の給食にも利府梨が使われた料理が出てきます。「利府梨入りカレー」や「利府梨入りフルーツヨーグルト」など、いろいろな料理があります。

学校名 利府町立しらかし台中学校
所在地 利府町しらかし台2の6
創立 1992年
電話 022(356)8055
校長 尾形 裕
生徒 299人

しらかし台中学校は1992年、「志」をもち、自らを磨くを掲げ、校則を文章化していません。判断を生徒の良識に委ねる学校としてスタートしました。公立では珍しく私服登校も認められています。開校当初から、式典や制服期間など決められた時以外は、私服と制服のどちらでも登校できます。私服期間には、私服の生徒が多く見られます。私服の利点は、季節や天候に応じて調節できることや、個性や好みに合ったもので自己表現を



私服で登校する生徒たち

編集委員 斎藤さや、橋浦學杜、津田そあら、鎌田啓輔 (3年) 鈴木颯介、小野寺遥斗、小沢早苗、坂東明奈 (2年) 指導教員 宮沢裕介

校則を文章化せず開校

わが校わがまち スクール通信



次回は 鹿島台小 (大崎市) 宮床中 (大和町)

館神楽を教わり踊り継ぐ

宝江小

宝江小学校のすぐ隣の館地区に伝統芸能「加茂流館神楽」が伝わっています。宝江小の5、6年生は代々この館神楽を踊り継いでいます。動きが複雑だったり、細かい注意点がったりし、すぐには覚えられないのですが、地域の館神楽保存会のみなさんに丁寧に教えていただきながら、練習に取り組んでいます。覚えた神楽を運動会や地区のお祭り、登米市の文化祭などで発表し、地域の方々にも楽しんでもらっています。衣装も地域のみなさんの手作り

地域とつながり深める



これがイチオシ

授業で田植えや稲刈り

宝江地区はおいしい米どころです。宝江小学校の前には田んぼが広がっており、わたしたちも学校の授業で田植えや稲刈りを行い、「宝江っ子の宝江米」を作っています。「宝江米」は、隣の記事で紹介した、手作りしたさまざまな品物をわたしたちがつくった引換券で買っていただく「宝江マーケット」で地域のみなさんにお分けしています。読者のみなさんが11月22日の「宝江マーケット」に来られたなら、ぜひ、「宝江米」を食べてみてください。

学校名 登米市立宝江小学校
所在地 登米市中田町宝江新井田後田22
創立 2004年
電話 0220(34)2144
校長 熊谷 みち
児童 135人



運動会で神楽を披露(ひら)する子どもたち

編集委員 後藤耀太、近藤志恩、菊地陽輝 (6年) 指導教員 阿部孝紀